

賛八会活動

2015.02.07 「第1回学生コンペ」

平成26年度賛八会学生コンペを建築学部との共催にて行いました。

「平成26年度 第1回賛八会学生コンペ」の報告

第2事業部会

開催の状況

賛八会の事業活動の一環として「第1回賛八会学生コンペ」を平成26年夏頃に役員会により決定し、事業・運営の役員と建築学部の先生方とで進め9月の末より提出日11月初め迄(約1ヶ月強)に下記の課題が発表され、14作品の個人及びグループから提出されました。

コンペ課題 「アジア国際交流会館」

近畿大学建築学部・賛八会共催
第1回建築学部設計コンペイニシヨシヨ

課題 Asia International Hall -アジア国際交流会館-

21世紀になって、ますますグローバル化する世界の中で、大学の役割は問い直され、変化が求められている。そして、アジア圏における近畿大学の存在の仕方にも再考を促される。そこで、近畿圏内やアジアを主とした領域に思いを馳せながら、アジアの学生が新しい関係を築き、にぎやかな交流を創り出す場をデザインしていただきたい。

計画地
敷地は近畿大学内の一角(右図参照) / 現在19号館の敷地
敷地面積: 約2000㎡
容積率・建蔽率: とくに考慮しなくてよい
機能: 多様な集まりが行えるホール、レクレーション、視聴覚室(10室程度)を併せ、それ以外の機能については自由に提案してよい。
延床面積: 約1000㎡
内外空間の関係が行われるランドスケープの提案を含む
構造: 自由

建物の
応答案(A1サイズ1枚)
建築タイトル、コンセプト、平面図、断面図・立断面(縦向き自由)、パース、フローイング、CG、模型写真
-設計概念を表現したものを、A1サイズ1枚におおむね1枚。(表現の方法は自由)
表紙には、応募者を特定できる項目は絶対に記入しないこと。

賞
賞状賞状: 1作品 5万円分の図書券
優秀賞: 3~5作品 1万円分の図書券
特別賞(賛八会賞): 1~2作品 2万円分の図書券
条件: 賞状のみ 授与

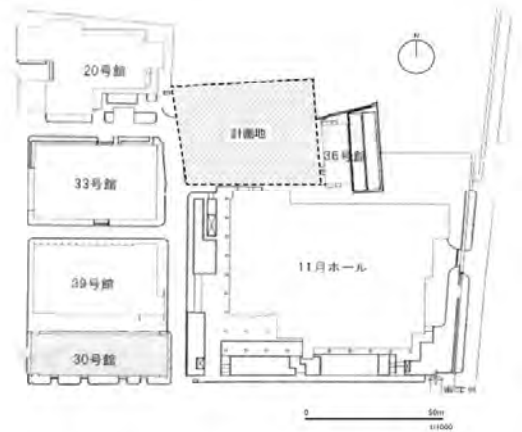
応募資格
現在特に近畿大学に在学していること。(専攻人で応募する場合も専攻が有資格であること)

結果発表・賞状授与
審査結果は学務部に通知するとともに、建築学部副学長、建築学部長及び賛八会にて発表
発表式: 2014年11月14日(3号館3階ホール)
授賞式: 近畿大学23号館1階ギャラリー(11/14~12/7)

問い合わせ
33号館建築事務課

締切
2014年10月31日(17:00)

審査委員
審査委員長 岩崎隆(近畿大学建築学部部長)
審査委員
松本明(近畿大学建築学部) 大地泰彦(賛八会実行幹事)
坂本昭(近畿大学建築学部) 小栗祥弘(賛八会幹事)
戸田潤也(近畿大学建築学部) 伊藤大輔(賛八会事業部副委員長)
松岡総(近畿大学建築学部) 福留司(賛八会事業部副委員長)
岩田博之(近畿大学建築学部)



賛八会(さんぱちかい)とは
建築学部の設立された第1期生からの発起者会で
現在の建築学部副学長が専任部長の職務です。

2014.11.29 33号館8階会議室にてコンペ作品の審査を行いました。

審査委員は

建築学部より松本明・坂本昭・戸田潤也・松岡総・垣田博之5人の先生方
賛八会より大地泰彦・小栗祥弘・伊藤大輔・福留司4人 計9人での審査により決定しました。



2014.12.10 19号館にて表彰式を行いました。

最優秀賞 1作品

優秀賞 2作品

特別賞（賛八賞）1作品

佳作 2作品 の発表・表彰を行いました。



受賞者の表彰



19号館の全景

33号館1階ギャラリーにての展示模様

